

平成18年10月7～9日 低気圧による天塩川の出水状況（速報版）

天塩川では、発達した低気圧により、10月7日から8日にかけて山沿いの多いところで総雨量が200mm、日雨量で150mmを超える雨が降り、河川の水位が上昇し、天塩川水系名寄川では真勲別水位観測所で危険水位を超過したのをはじめ2カ所の水位観測所において警戒水位に達しました。また名寄川合流後の天塩川では、2カ所の水位観測所で警戒水位を超え、5カ所で指定水位に達しました。

天塩川水系の上流域(旭川開建管内)では、浸水が名寄川流域で12カ所確認されています。
また、JR宗谷本線(名寄～稚内)は不通となり、道道下川雄武線は通行止めとなりました。

数値は速報値を使用しているの
で、今後変更することがあります。
(平成18年10月10日時点)

JR宗谷本線(名寄～稚内)
不通(10/8 12:00～24:00)

道道下川雄武線 通行止め
(10/8 10:00～10/10 17:00)



名寄市日進地区



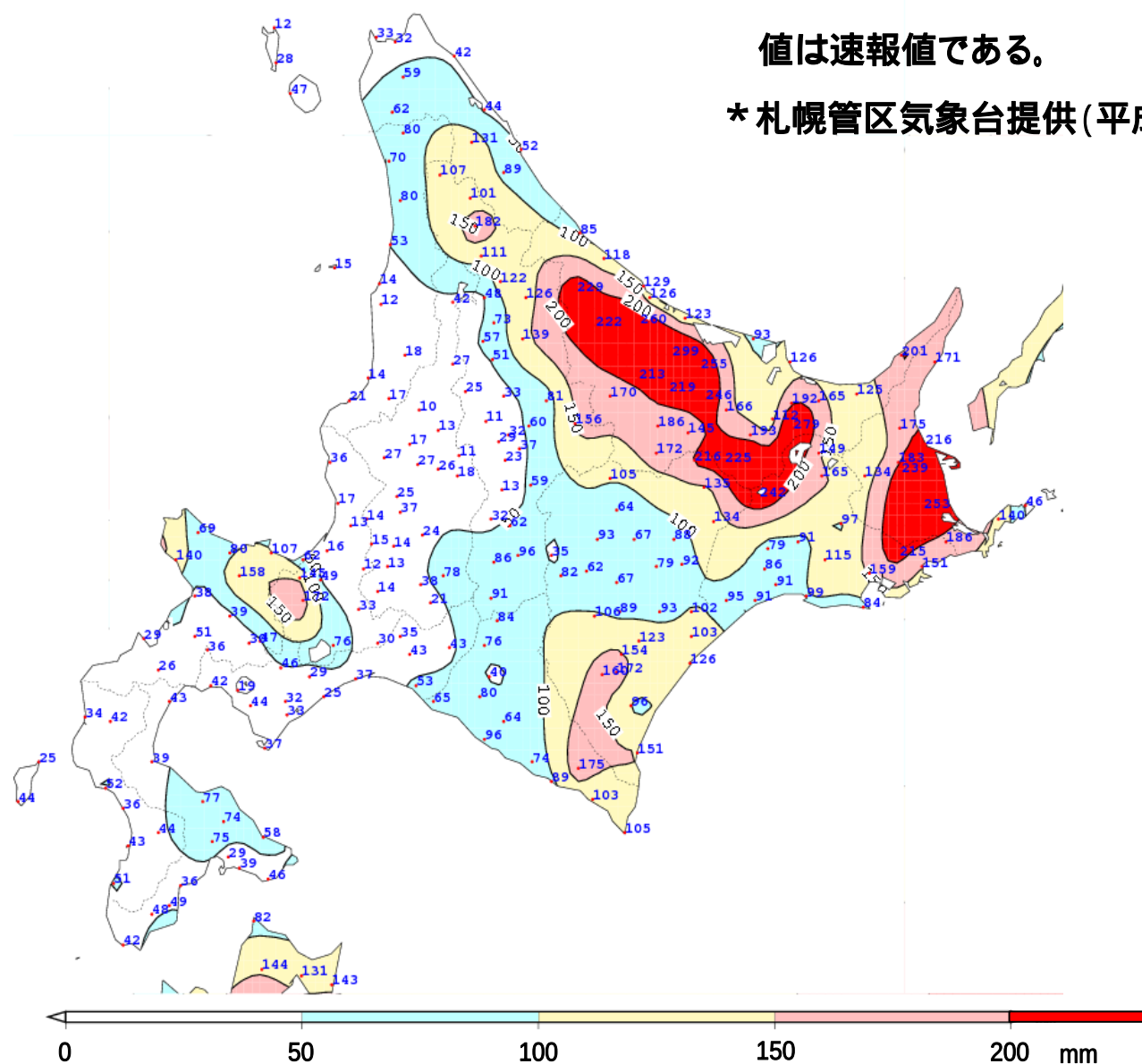
サナル川 放牧地橋下流
(下川町 名寄川合流点)



総雨量の分布図(6日18時～9日18時)

値は速報値である。

*札幌管区気象台提供(平成18年10月11日)



数値は速報値を使用しているの
で、今後変更することがあります。

平成18年10月7～9日
低気圧による天塩川の出水状況（速報版）

河川の水位

真勲別水位観測所で危険水位、以下の各水位観測所で警戒水位・指定水位を超過しました。

危険水位を超過した観測所

真勲別(名寄川)

警戒水位を超過した観測所

辰根牛、恩根内(天塩川)

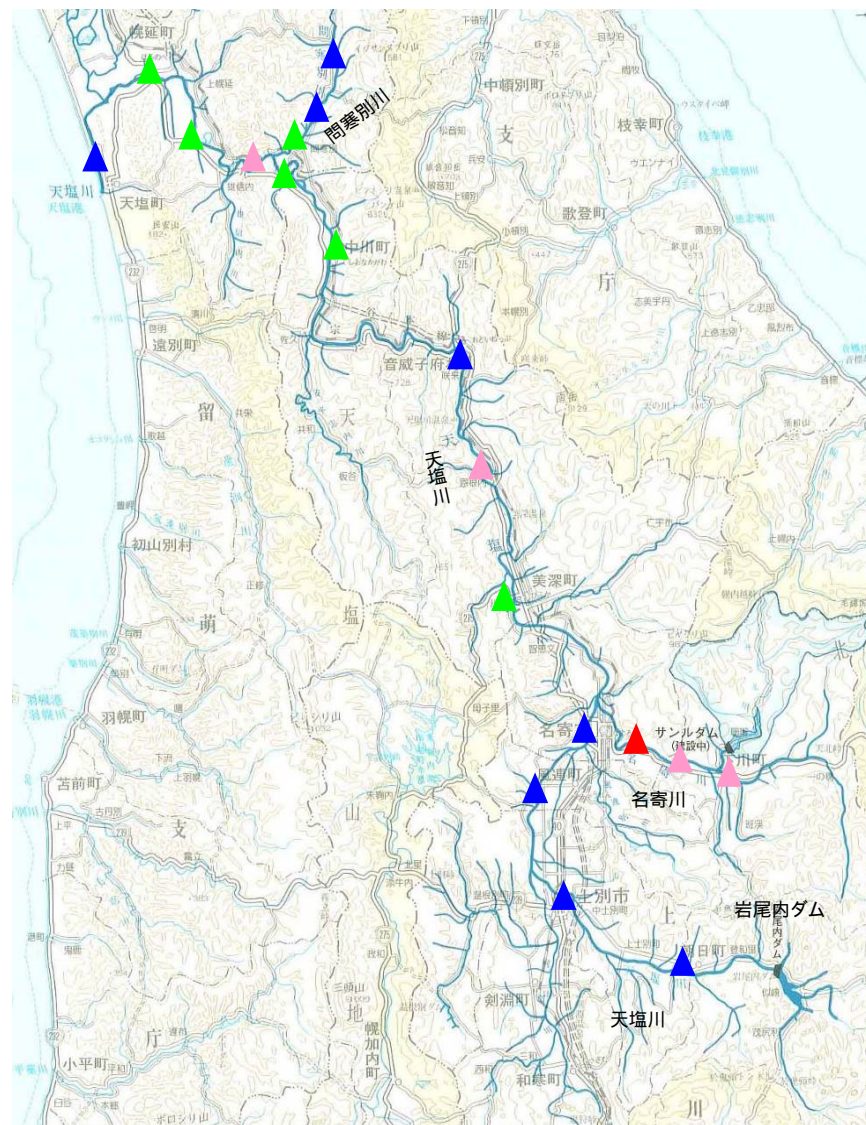
下川、上名寄(名寄川)

指定水位を超過した観測所

天塩大橋、円山、新問寒別橋、誉平、美深橋(天塩川)

下問寒別(問寒別川)

- ▲ 危険水位超過観測所
- ▲ 警戒水位超過観測所
- ▲ 指定水位超過観測所
- ▲ 基準水位に達しなかった観測所



平成18年10月7～9日
低気圧による天塩川の出水状況（速報版）

出水状況写真



名寄川 日進橋左岸上流



名寄川 御料橋下流



サンル川 五穀橋上流



サンル川 五穀橋右岸上流

平成18年10月7～9日 低気圧による天塩川の出水状況（速報版）

平成18年10月7日から9日の低気圧による名寄川の出水状況写真



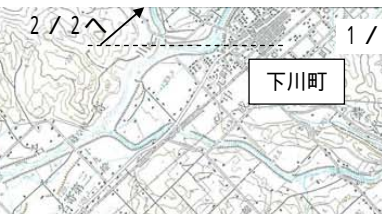
名寄市日進右岸地区



名寄市旭東地区



名寄市真敷別地区



下川町



下川町上名寄地区



名寄市中名寄左岸地区



名寄市真敷別頭首工



名寄市中名寄左岸地区



凡例
● 内水氾濫箇所

2 / 2



平成18年10月7～9日 低気圧による天塩川の出水状況（速報版）

サンル川内水被害状況

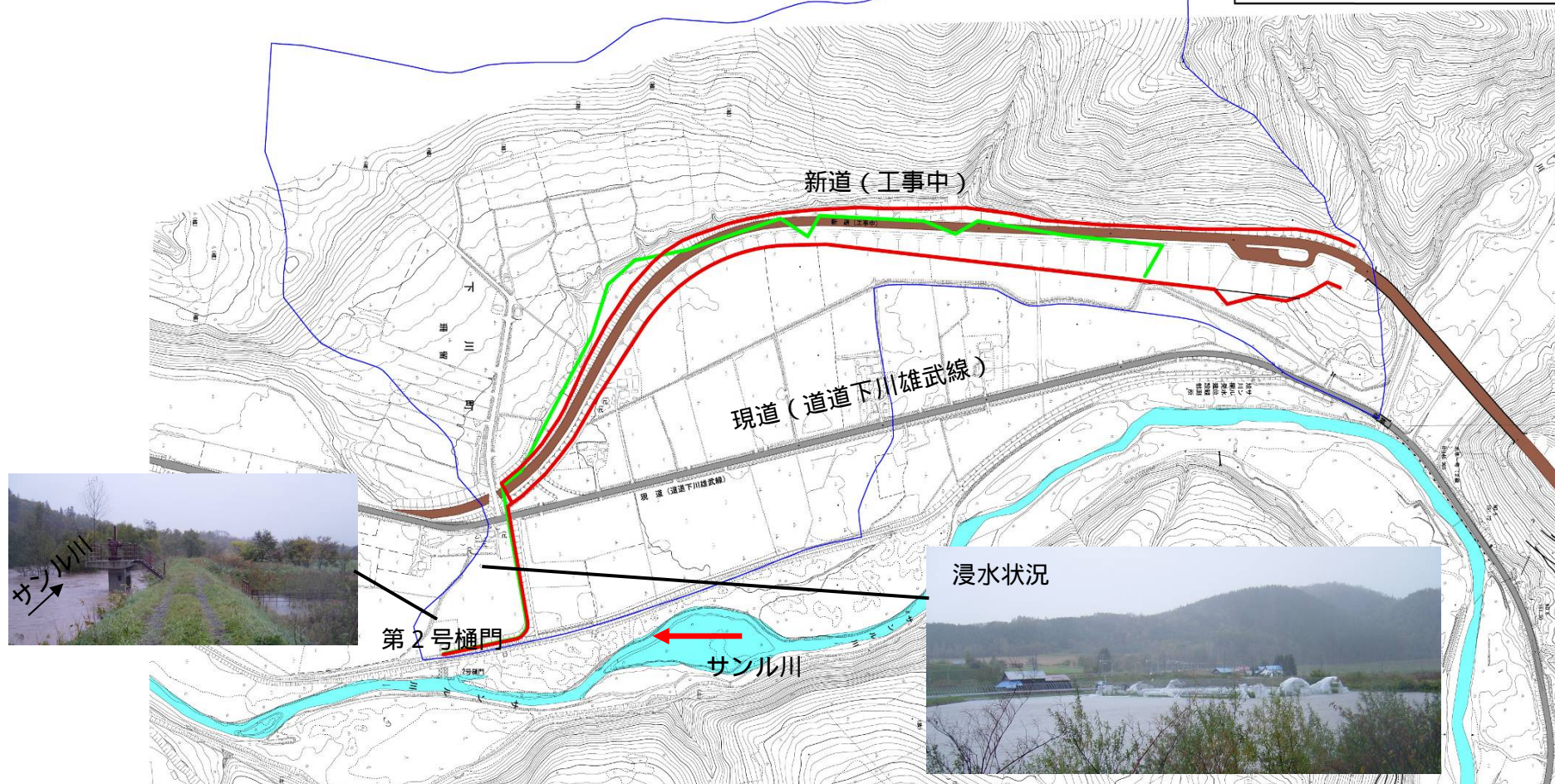
道道工事に伴い、従来の排水系統にあわせた排水路(道路側溝)を設けており、第2樋門の集水面積は、変更がないが、道道工事にあわせて排水路の改良等を行い、流下能力の向上を図った。

今回の内水被害は、サンル川の水位が上昇し、河川の水が堤防から逆流しないよう樋門を閉扉したことにより、内水による浸水が発生したものである。

なお、サンルダムが完成すれば、河川水位を低下させることができ、今回の内水被害は軽減されたものと推定される。

凡 例

- 2号樋門集水域
- サンル川
- 従来排水系統
- 現況排水系統

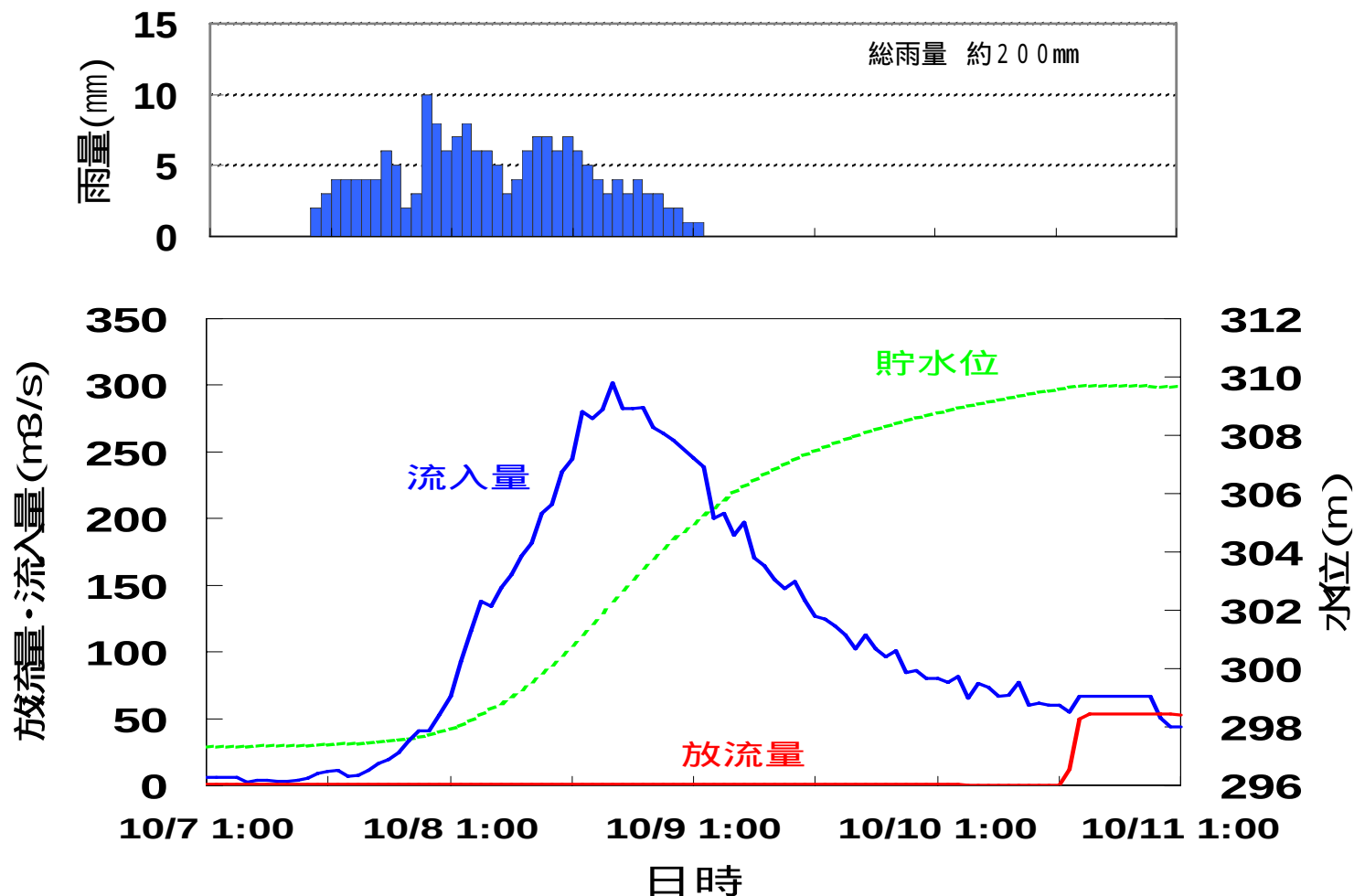


平成18年10月7～9日 低気圧による天塩川の出水状況（速報版）

岩尾内ダムの洪水調節状況

数値は速報値を使用しているの
で、今後変更することがあります。
(平成18年10月10日時点)

岩尾内ダムでは最大で約 $300\text{m}^3/\text{s}$ の流入量があり、全量約29百万 m^3
(札幌ドーム約18個分)を貯め込みました。

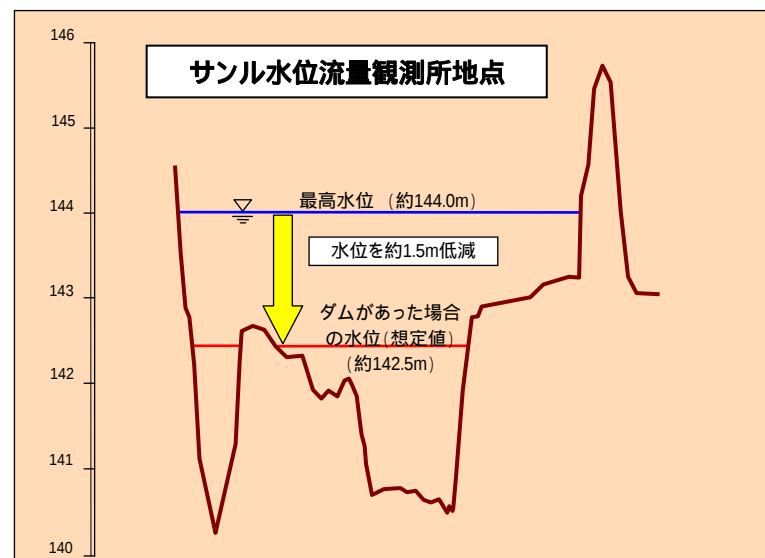
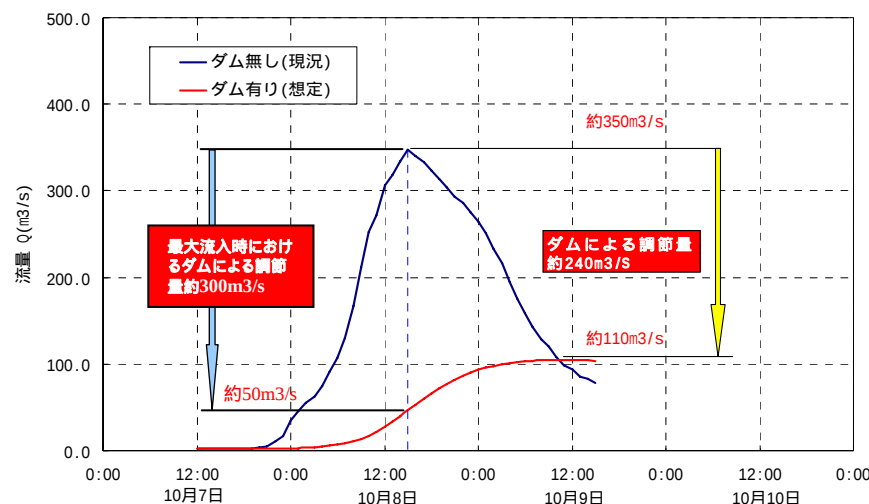


平成18年10月7～9日 低気圧による天塩川の出水状況（速報版）

サンルダムに期待される効果

今回の出水では、サンルダムは約240m³/sを洪水調節し、約20百万m³(札幌ドーム12個分)をダムに貯め込むことで、ダム下流域の洪水の水量を低減し、下流(サンル水位流量観測所地点)の水位を約1.5m下げる効果が期待できます。それにより、サンル川の水位を地盤高以下に抑え、浸水を軽減できたと推定されます。

数値は速報値を使用している
ので、今後変更することがあります。
(平成18年10月10日時点)



既存データと本出水時の観測に基づくH-Q式による想定値